

施設カルテ

施設番号 2810 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/07

施設基本情報

施設名	岡山市無縁精霊供養堂			
所在地(住所)	中区門田本町三丁目			
所管局区室課	保健福祉局福祉援護課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設	
財産中分類	公用財産	地区	中区本庁管轄区域	
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場	
中学校区	操山中学校	小学校区	三勲小学校	
複合化状況	—	防災上必要な施設	—	
管理運営	直営	延床面積	16.00 m ²	
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²	

施設概要	倉庫
------	----

設置目的	行旅死亡人等の遺骨の管理
------	--------------

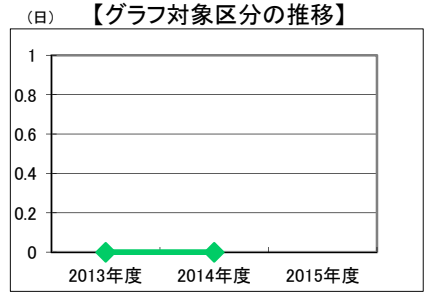
設置根拠	なし
------	----

用途地域	第一種低層住居専用地域	法定容積率	80 %	法定建蔽率	40 %
------	-------------	-------	------	-------	------

用途地域以外の指定地域	—	全棟数	1棟	駐車台数	0台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	—	バリアフリー化	出入口	—	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	—		廊下等	—		津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	—		階段	—		地震・危険度	—
	通信設備	—		昇降機	—		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	—		便所	—		地震・液状化危険度	極めて低い
	入浴設備	—		駐車場	—		土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	—		開設年月日	1971/04/01		供用廃止日	—
		環境配慮		—				

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 2810 施設名 岡山市無縁精霊供養堂

財務情報

●歳出

区分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	-	
	電気	光熱水費	0	0	-
		水道	0	0	-
	修繕費	-	-	-	
	外 訳	役務費	-	-	-
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

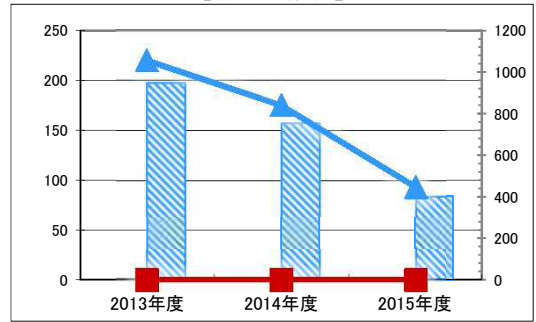
●歳入

区分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

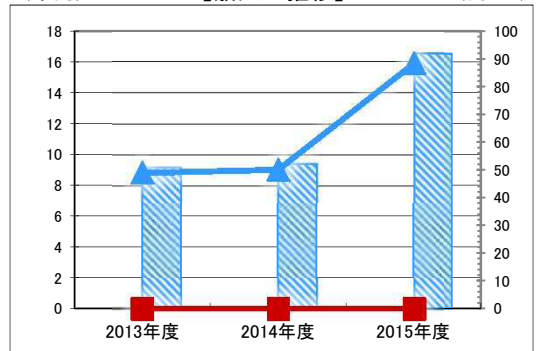
施設分類	其他行政事務系施設	総施設数	46
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	0	-
2014年度	0	0	-
2015年度	0	0	-

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

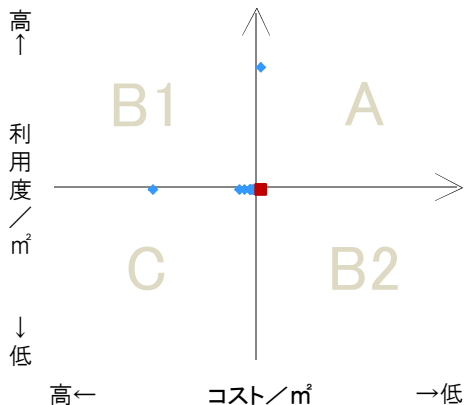
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	486	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/01
施設基本情報					
施設名	民具 集蔵庫				
所在地(住所)	南区灘崎町片岡1091-000-00				
所管局区室課	教育委員会事務局文化財課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設		
財産中分類	公用財産	地区	灘崎(本庁管轄区域)		
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場		
中学校区	灘崎中学校	小学校区	灘崎小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし		
管理運営	直営	延床面積	265.00 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²		

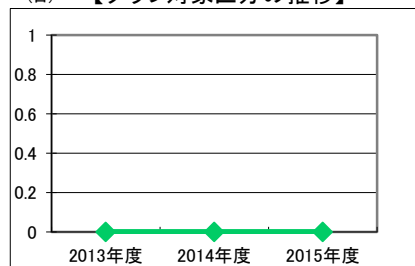


施設概要	倉庫									
設置目的	不明									
設置根拠	なし									
用途地域	第一種低層住居専用地域		法定容積率	— %	法定建蔽率	— %				
用途地域以外の指定地域	—		全棟数	3 棟	駐車台数	0 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし		
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域		
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度4以下の地域		
	調理設備	×		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	低い		
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		土砂災害計画区域等	指定なし		
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—
							出入口	×		
				廊下等	×					
				階段	×					
				昇降機	×					
				便所	×					
				駐車場	×					

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 486 施設名 民具 集蔵庫

財務情報

●歳出

区分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	0	0	0
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	0
	修繕費	-	-	-	
外	役員費	-	-	-	
委託料	-	-	-		
使用料及び賃借料	-	-	-		
備品購入費	-	-	-		
その他経費	-	-	-		

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	0	0	0
非常勤	0	0	0

※運営人員数の人件費は理論値です。

●歳入

区分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	-	0
2014年度	0	-	0
2015年度	0	-	0

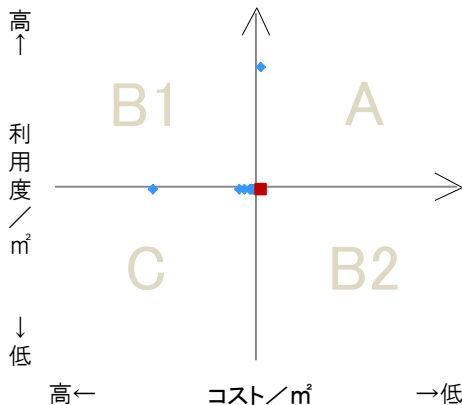
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



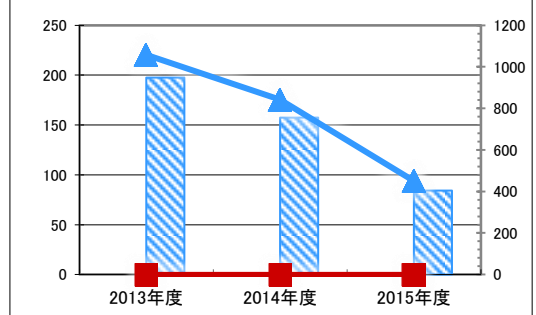
- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

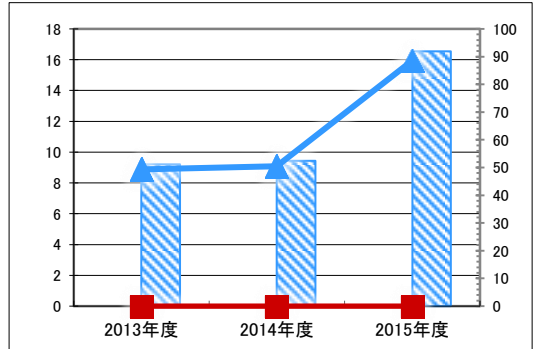
※利用度...供給情報の★印の項目値

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)

施設カルテ

施設番号 487 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/02

施設基本情報

施設名	草生 水防倉庫		
所在地(住所)	北区御津草生2198-004-00		
所管局区室課	北区役所御津支所総務民生課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設
財産中分類	公用財産	地区	御津
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場
中学校区	御津中学校	小学校区	御津小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設
管理運営	直営	延床面積	390.17 m ²
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	601.75 m ²



施設概要 倉庫

設置目的 水防活動用資材

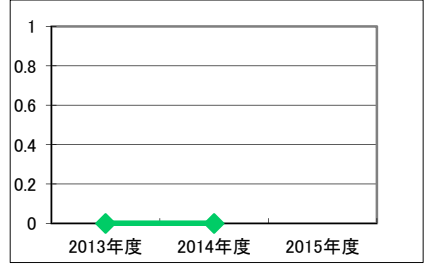
設置根拠 水防法・岡山県水防計画書・岡山市水防計画書・岡山市地域防災計画

用途地域	指定なし	法定容積率	0 %	法定建蔽率	0 %	
用途地域以外の指定地域	—	全棟数	2 棟	駐車台数	0 台	
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	出入口	×	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×	廊下等	—	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	階段	—	地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	通信設備	×	昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度5強の地域
	調理設備	×	便所	—	地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×	駐車場	—	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—
		環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×		
			屋上緑化・壁面緑化	×		
			設備(電気)	×		
		設備(雨水・中水)	×			
		その他省エネ	×			
		分煙対策	全面禁煙			
		アスベストの使用	無			

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 487 施設名 草生 水防倉庫

財務情報

●歳出

区分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		4	4	4	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	4	4	4
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	0
修繕費	-	-	-		
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

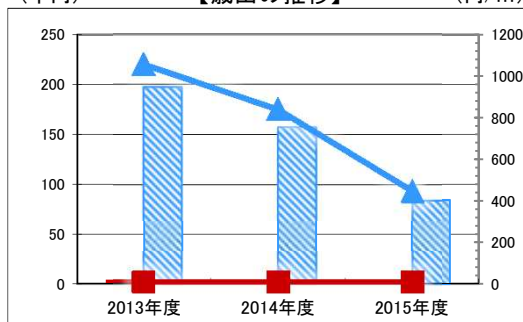
●歳入

区分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	-	-
外	使用料及び手数料	-	-	-
外	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

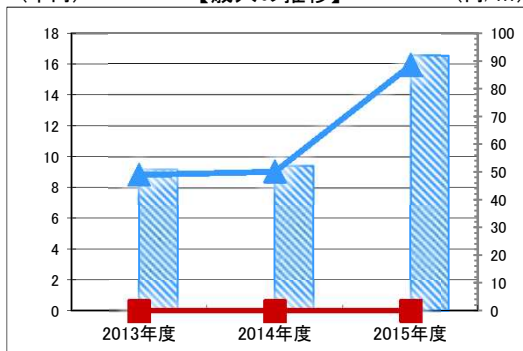
施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	4 第14位	11	第19位
2014年度	4 第10位	11	第19位
2015年度	4 第13位	11	第23位

【歳出の推移】



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

【歳入の推移】



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

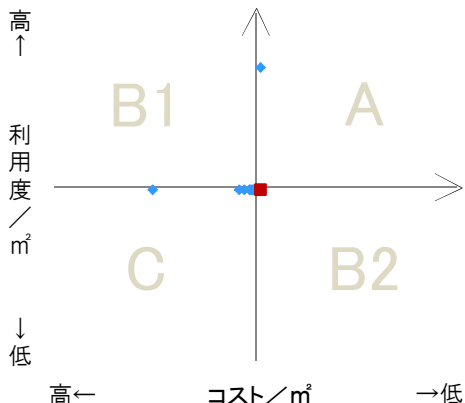
地震危険度建物全壊率3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

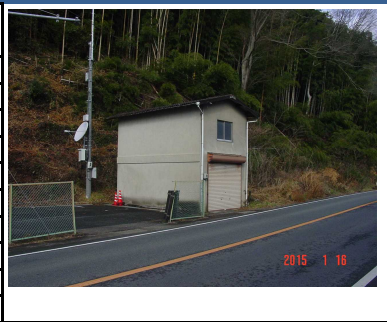
※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 488 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/02

施設基本情報

施設名	金川 水防器庫		
所在地(住所)	北区御津金川1017-002-00		
所管局区室課	北区役所御津支所総務民生課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設
財産中分類	公用財産	地区	御津
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場
中学校区	御津中学校	小学校区	御津小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし
管理運営	直営	延床面積	20.88 m ²
目的外使用	無	建築面積	20.88 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	299.00 m ²



施設概要	倉庫
------	----

設置目的	不明
------	----

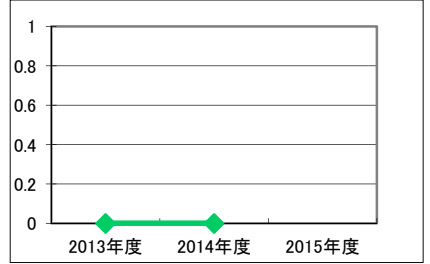
設置根拠	不明
------	----

用途地域	指定なし	法定容積率	0 %	法定建蔽率	0 %			
用途地域以外の指定地域	—	全棟数	1 棟	駐車台数	0 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	—		津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×		階段	—	地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域	
	通信設備	×		昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度5強の地域	
	調理設備	×		便所	—	地震・液状化危険度	低い	
	入浴設備	×		駐車場	—	土砂災害計画区域等	指定なし	
	代替電源設備	×		開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—	
				自然エネルギー・太陽光	×			
				屋上緑化・壁面緑化	×			
				設備(電気)	×			
		設備(雨水・中水)	×					
		その他省エネ	×					
		分煙対策	全面禁煙					
		アスベストの使用	無					

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 488 施設名 金川 水防器庫

財務情報

●歳出

区分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		4	4	4	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	4	4	4
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	0
修繕費	-	-	-		
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

●歳入

区分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳入合計		0	0	0	
内 訳	指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
		目的外使用料	-	-	-
		その他	-	-	-
	直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	4 第14位	197	第8位
2014年度	4 第10位	208	第7位
2015年度	4 第13位	201	第10位

特記事項

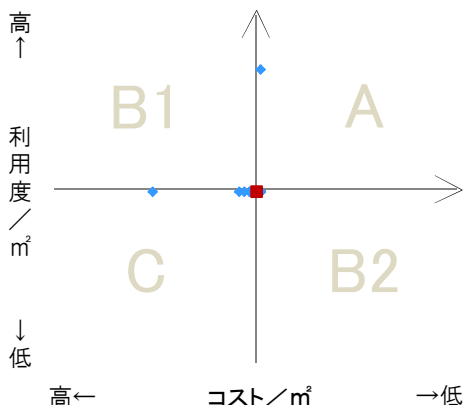
地震危険度建物全壊率3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



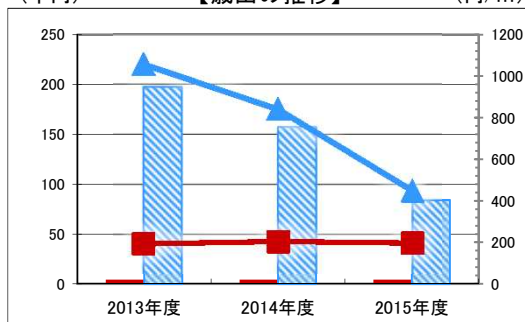
- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ … 当該施設 ◆ … 比較対象(分類)の他施設

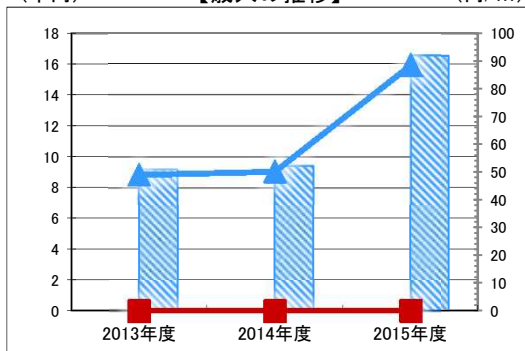
※利用度…供給情報の★印の項目値

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)

施設カルテ

施設番号 491 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/02

施設基本情報

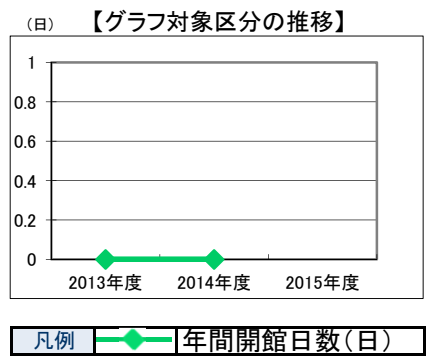
施設名	御津支所 倉庫		
所在地(住所)	北区御津金川0967-001-00		
所管局区室課	北区役所御津支所総務民生課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設
財産中分類	公用財産	地区	御津
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場
中学校区	御津中学校	小学校区	御津小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし
管理運営	直営	延床面積	66.00 m ²
目的外使用	無	建築面積	66.00 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	284.00 m ²



施設概要	倉庫							
設置目的	倉庫							
設置根拠	不明							
用途地域	指定なし	法定容積率	— %	法定建蔽率	— %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	2 棟	駐車台数	0 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	—		津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×		階段	—		地震・危険度	—
	通信設備	×		昇降機	—		地震・揺れやすさ	震度5強の地域
	調理設備	×		便所	×		地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×		駐車場	×		土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		開設年月日	1948/04/01		供用廃止日	—
				自然エネルギー・太陽光	×			
				屋上緑化・壁面緑化	×			
				設備(電気)	×			
		設備(雨水・中水)	×					
		その他省エネ	×					
		分煙対策	全面禁煙					
		アスベストの使用	無					

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 491 施設名 御津支所 倉庫

財務情報

●歳出

区分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	-	
	光熱水費	電気	0	0	-
		ガス	0	0	-
	水道	0	0	-	
修繕費	-	-	-		
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	0	0
非常勤	0	0

※運営人員数の人件費は理論値です。

●歳入

区分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		2	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	2	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	0	-
2014年度	0	0	-
2015年度	0	0	-

特記事項

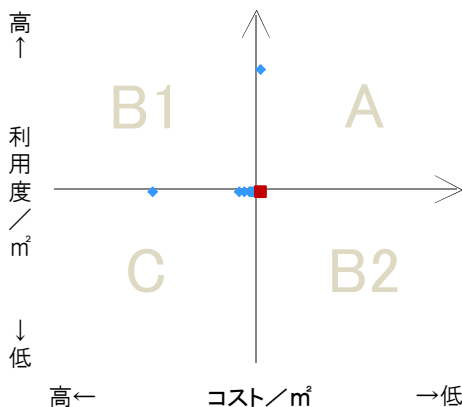
岡山農業改良普及所御津支所の建物を譲渡された。

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



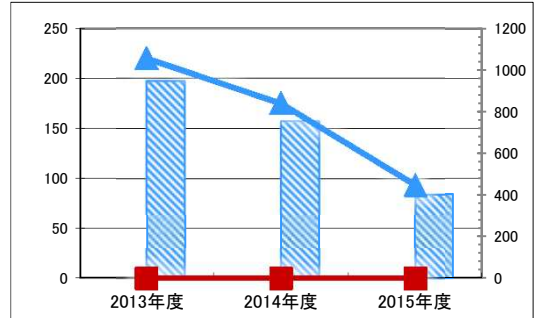
- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

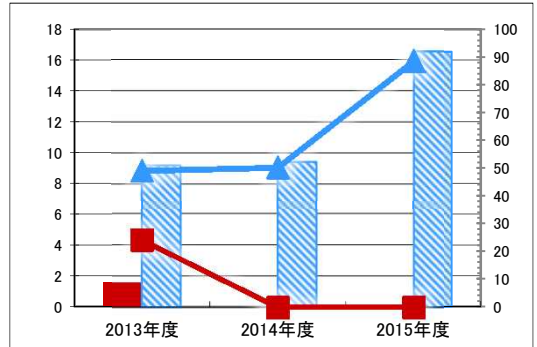
※利用度...供給情報の★印の項目値

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)

施設カルテ

施設番号 492 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/03

施設基本情報

施設名	事務所兼文書保存倉庫			
所在地(住所)	北区建部町福渡0474-001-00			
所管局区室課	北区役所建部支所総務民生課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設	
財産中分類	公用財産	地区	建部	
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場	
中学校区	建部中学校	小学校区	福渡小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし	
管理運営	直営	延床面積	1,094.80 m ²	
目的外使用	有	建築面積	1,094.80 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	2,220.53 m ²	

施設概要	文書倉庫
------	------

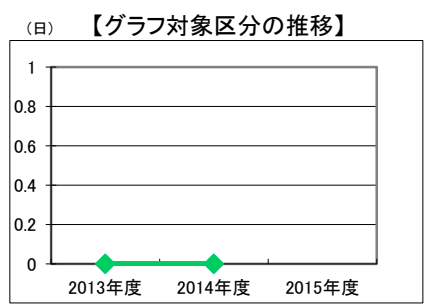
設置目的	事務所兼倉庫
------	--------

設置根拠	普通財産 御津郡土地開発公社を通じて購入
------	----------------------

用途地域	指定なし	法定容積率	— %	法定建蔽率	— %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1棟	駐車台数	10台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	○	洪水時の浸水深	指定なし		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	○	津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×		階段	—	地震・危険度	—		
	通信設備	×		昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度5強の地域		
	調理設備	×		便所	○	地震・液状化危険度	極めて低い		
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙	駐 車 場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	不明	開設年月日	1994/12/12	供用廃止日	—

供給情報

区 分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備 考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 492 施設名 事務所兼文書保存倉庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		410	437	432	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	376	406	399
		ガス	0	0	0
		水道	34	31	32
修繕費	-	-	-		
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

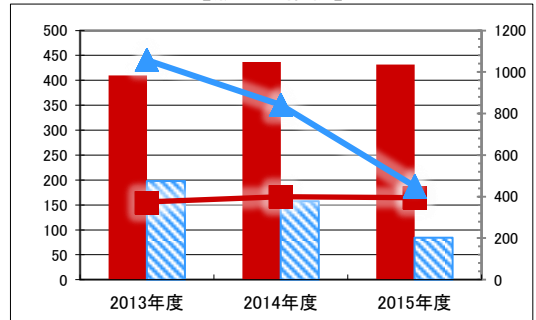
●歳入

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳入合計		221	233	246	
内 訳	指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
		目的外使用料	-	-	-
		その他	-	-	-
	直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	221	233	246	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

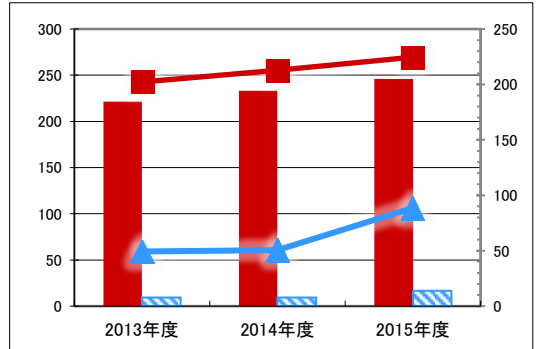
施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	410	第3位	375 第6位
2014年度	437	第3位	399 第4位
2015年度	432	第3位	394 第7位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

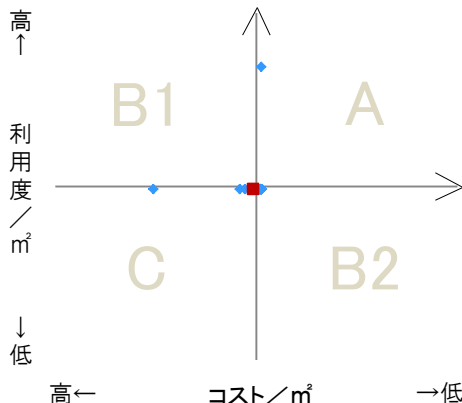
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 494 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/21

施設基本情報

施設名	瀬戸町 水防倉庫		
所在地(住所)	東区瀬戸町瀬戸0073-009-00		
所管局区室課	東区役所瀬戸支所総務民生課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設
財産中分類	公用財産	地区	瀬戸
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場
中学校区	瀬戸中学校	小学校区	江西小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし
管理運営	直営	延床面積	27.01 m ²
目的外使用	無	建築面積	27.01 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	223.04 m ²

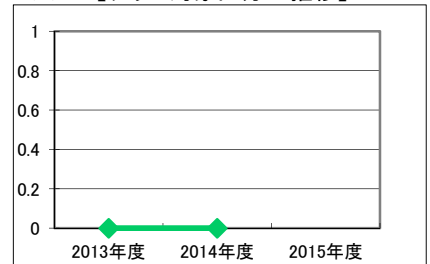


施設概要	倉庫									
設置目的	—									
設置根拠	不明									
用途地域	近隣商業地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	80 %					
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	4 台					
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	環境配慮	出入口	—	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	1.0~2.0m未満		
	災害用備蓄の有無	○		廊下等	—		津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×		階段	—		地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域		
	通信設備	×		昇降機	—		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	×		便所	—		地震・液状化危険度	きわめて高い		
	入浴設備	×		分煙対策	指定なし		土砂災害計画区域等	指定なし		
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 494 施設名 瀬戸町 水防倉庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	-	
	電気	光熱水費	0	0	-
		水道	0	0	-
	修繕費	-	-	-	
	外 訳	役務費	-	-	-
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

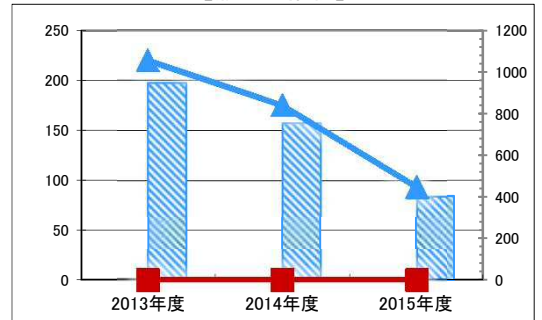
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	外 訳	直営	使用料及び手数料	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

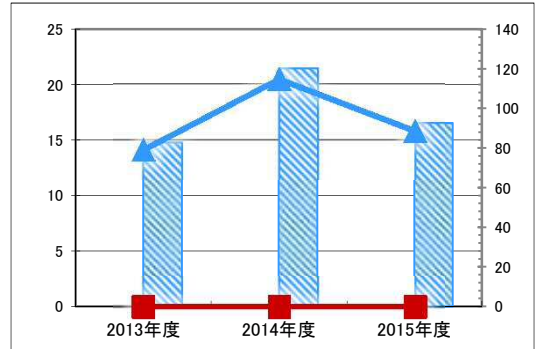
施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	0	-
2014年度	0	0	-
2015年度	0	0	-

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

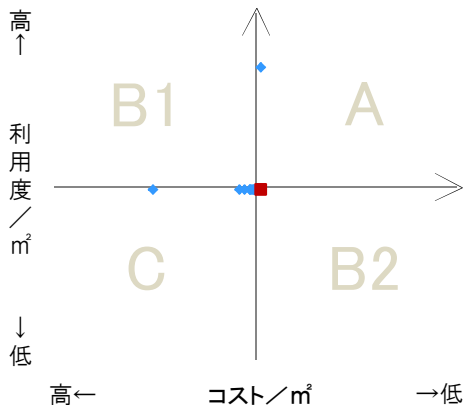
水防用資器材の倉庫として使用している。

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 495 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/21

施設基本情報

施設名	瀬戸町 防災備蓄センター		
所在地(住所)	東区瀬戸町森末0333-001-00		
所管局区室課	東区役所瀬戸支所総務民生課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設
財産中分類	公用財産	地区	瀬戸
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場
中学校区	瀬戸中学校	小学校区	江西小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし
管理運営	直営	延床面積	217.95 m ²
目的外使用	無	建築面積	152.40 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	976.41 m ²

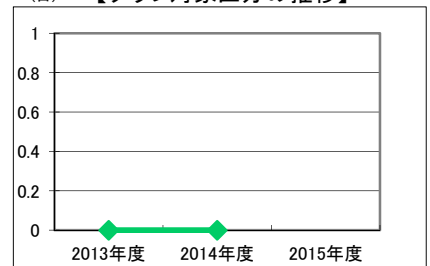


施設概要	倉庫								
設置目的	—								
設置根拠	不明								
用途地域	指定なし	法定容積率	100 %	法定建蔽率	60 %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	15 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	環境配慮	出入口	—	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし	
	災害用備蓄の有無	○		廊下等	—	津波時の浸水深	指定なし	指定なし	
	冷暖房設備	×		階段	—	地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域	地震・危険度	
	通信設備	×		昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域	地震・揺れやすさ	
	調理設備	×		便所	—	地震・液状化危険度	低い	地震・液状化危険度	
	入浴設備	×		分煙対策	指定なし	土砂災害計画区域等	指定なし	土砂災害計画区域等	
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無	開設年月日	2005/02/23	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号	495	施設名	瀬戸町 防災備蓄センター
------	-----	-----	--------------

財務情報

●歳出

区分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	-	
	電気	光熱水費	0	0	-
		水道	0	0	-
	修繕費	-	-	-	
	外	役務費	-	-	-
訳	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

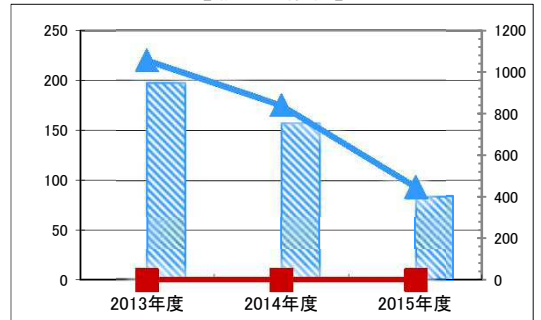
●歳入

区分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	外	直営	使用料及び手数料	-
		目的外使用料	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

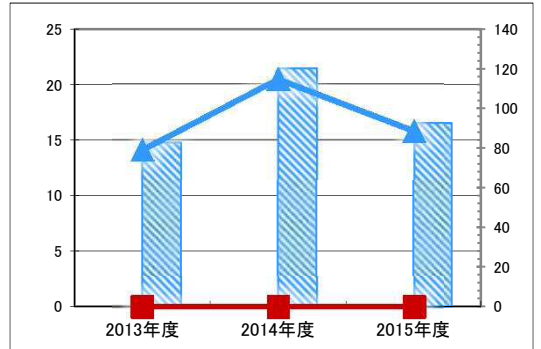
施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	-	0
2014年度	0	-	0
2015年度	0	-	0

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

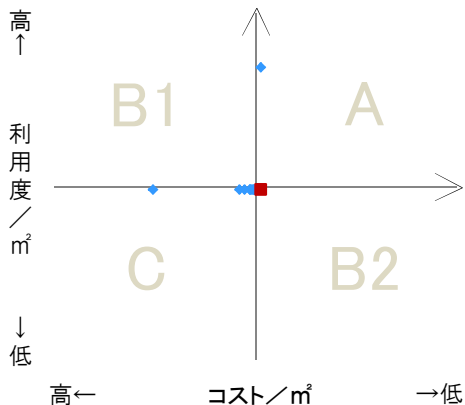
・地震危険度「建物全壊率が3%未満の地域」・赤磐消防組合の消防署だったものを、旧瀬戸町が貰い受け、災害用資器材置き場として使用している。

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い


凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 497 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/02

施設基本情報

施設名	御津支所 書庫			
所在地(住所)	北区御津金川0320-001-00			
所管局区室課	北区役所御津支所総務民生課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設	
財産中分類	公用財産	地区	御津	
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場	
中学校区	御津中学校	小学校区	御津小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし	
管理運営	直営	延床面積	288.56 m ²	
目的外使用	有	建築面積	288.56 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	1,364.00 m ²	

施設概要	書庫		
------	----	--	--

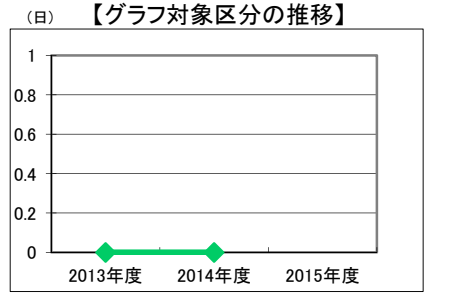
設置目的	—		
------	---	--	--

設置根拠	—		
------	---	--	--

用途地域	指定なし	法定容積率	— %	法定建蔽率	— %		
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	— 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	○	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	—	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×		階段	—	地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	通信設備	×		昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度5強の地域
	調理設備	×		便所	—	地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×		駐車場	—	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		開設年月日	2000/02/15	供用廃止日	—
				自然エネルギー・太陽光	×		
				屋上緑化・壁面緑化	×		
				設備(電気)	×		
		設備(雨水・中水)	×				
		その他省エネ	×				
		分煙対策	全面禁煙				
		アスベストの使用	無				

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 497 施設名 御津支所 書庫

財務情報

●歳出

区分		(千円)			
区分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		26	27	23	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	4	4	4
		ガス	0	0	0
	水道	22	22	19	
修繕費	-	-	-		
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

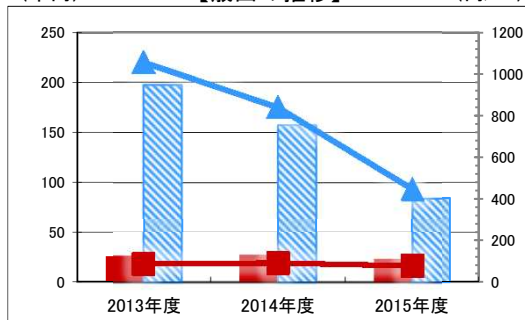
●歳入

区分		(千円)		
区分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		82	82	80
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	82	82	80

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

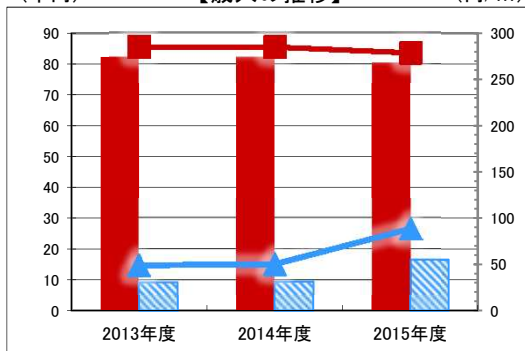
施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	26	第5位	89 第16位
2014年度	27	第4位	92 第16位
2015年度	23	第5位	80 第21位

【歳出の推移】



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

【歳入の推移】



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

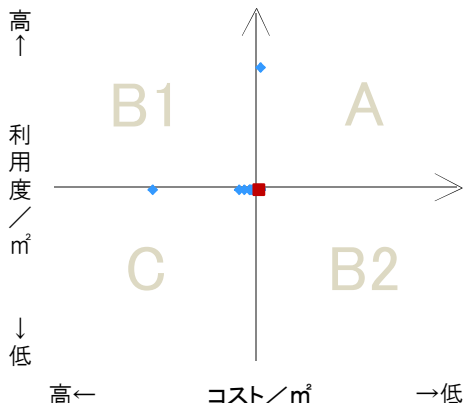
地震危険度建物全壊率3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 604 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	今保 環境水質測定局			
所在地(住所)	北区今保0593-003-00			
所管局区室課	環境局環境保全課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設	
財産中分類	公用財産	地区	北区本庁管轄区域	
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場	
中学校区	御南中学校	小学校区	御南小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし	
管理運営	直営	延床面積	22.04 m ²	
目的外使用	無	建築面積	22.04 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	59.93 m ²	

施設概要	測定局
------	-----

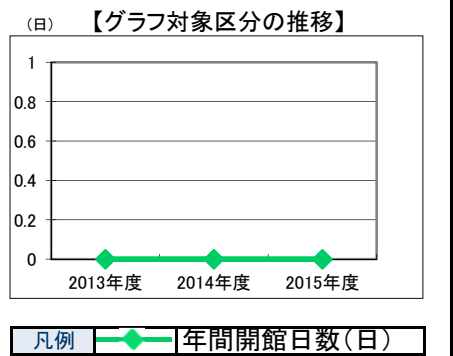
設置目的	公共用水域の水質測定(常時監視)の補完のため
------	------------------------

設置根拠	—
------	---

用途地域	準工業地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %	
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1棟	駐車台数	0台	
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	出入口	×	洪水時の浸水深	0.01~0.5m未満
	災害用備蓄の有無	×	廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	階段	—	地震・危険度	建物全壊率が5~7%の地域
	通信設備	×	昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	便所	—	地震・液状化危険度	高い
	入浴設備	×	駐車場	—	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	開設年月日	1986/03/25	供用廃止日	—
			環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	
			屋上緑化・壁面緑化	×		
			設備(電気)	×		
			設備(雨水・中水)	×		
			その他省エネ	×		
			分煙対策	指定なし		
			アスベストの使用	無		

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 604 施設名 今保 環境水質測定局

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	0	0	0
		ガス	0	0	0
	水道	0	0	0	
修繕費	-	-	-		
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

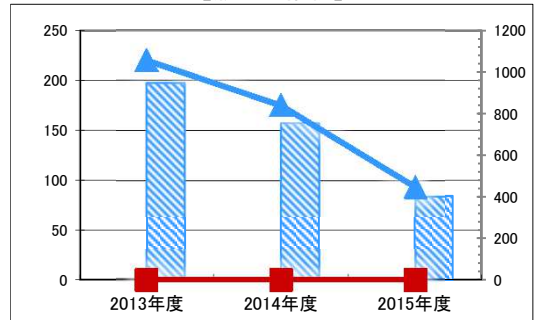
●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 訳	指定管理			
	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

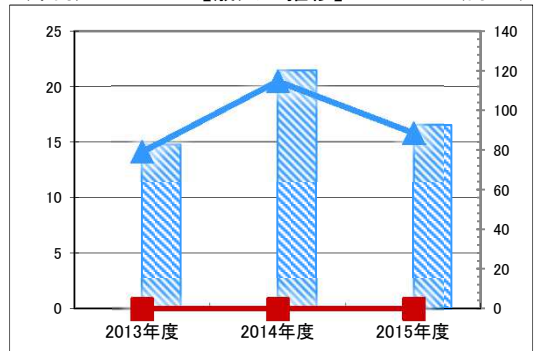
施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	-	0
2014年度	0	-	0
2015年度	0	-	0

【歳出の推移】 (千円) (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

【歳入の推移】 (千円) (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

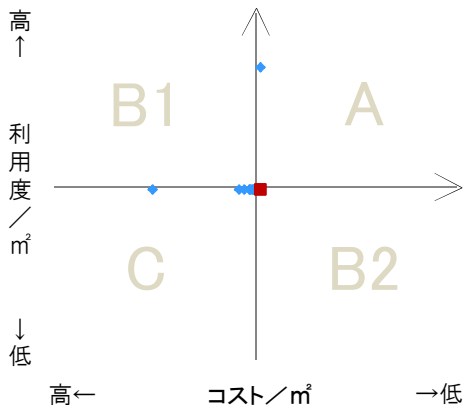
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 7262 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/01

施設基本情報

施設名	可知 水防倉庫			
所在地(住所)	中区海吉地先			
所管局区室課	東区役所維持管理課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設	
財産中分類	公用財産	地区	中区本庁管轄区域	
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場	
中学校区	富山中学校	小学校区	富山小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設	
管理運営	直営	延床面積	19.86 m ²	
目的外使用	無	建築面積	19.86 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²	

施設概要	倉庫
------	----

設置目的	水防管理者である岡山市が水防の目的を達成するため、整備された資材、器具、設備が必要なため。
------	---

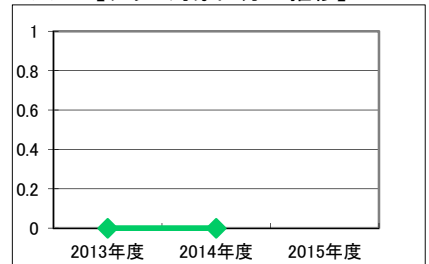
設置根拠	水防法33条の水防計画に基づく施設
------	-------------------

用途地域	—	法定容積率	— %	法定建蔽率	— %				
用途地域以外の指定地域	—	全棟数	1 棟	駐車台数	0 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	環境配慮	出入口	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	2.0~5.0m未満	
	災害用備蓄の有無	○		廊下等	—	津波時の浸水深	0.01~0.3m未満	地震・危険度	—
	冷暖房設備	×		階段	—	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域	地震・液化危険度	きわめて高い
	通信設備	×		昇降機	—	便所	—	土砂災害計画区域等	指定なし
	調理設備	×		その他省エネ	×	駐車場	—	開設年月日	1989/10/12
	入浴設備	×		分煙対策	指定なし	供用廃止日	—		
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無				

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 7262 施設名 可知 水防倉庫

財務情報

●歳出

区分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		11	5	11	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	電気	光熱水費	11	5	11
		ガス	0	0	0
	水道	0	0	0	
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

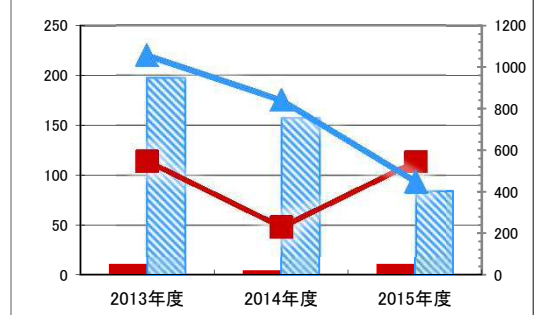
●歳入

区分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	-	-
外 訳	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	11 第9位	550	第4位
2014年度	5 第9位	234	第6位
2015年度	11 第10位	549	第5位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

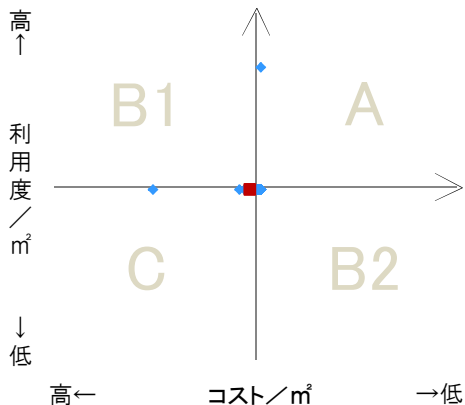
河川(百間川)区域内に建築。河川法上占用許可あり。

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

